

＜中学保健体育の履修モデル＞

ゴシック体は教職の必修科目

	1年		2年		3年		4年		修得 単位
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
A	教師論 教育学	教育原理 教育方法論 保健体育科教育法Ⅰ	教育心理学 保健体育科教育法Ⅱ	道德教育論 教育制度論 特別支援教育 保健体育科教育法Ⅲ	教育課程論 特別活動論 教育相談 保健体育科教育法Ⅳ ICTを活用した教育の 理論及び方法 総合的な学習の時間 の指導法 事前・事後指導	生徒指導論 進路指導論 臨床心理学	教職実践演習(中・ 高) 教育実習A 事前・事後指導		最低 31以上 40
B	スポーツ原理 陸上競技 発育発達論 水泳・水中運動	スポーツ社会学 運動生理学 スポーツ心理学	球技A 球技B トレーニング論	機能解剖学 コンディショニング スポーツ運動学 ダンス 器械体操 測定評価 スポーツツーリズム と地域創生	公衆衛生 スポーツ医学 スポーツマネジメント 学校保健学 バイオメカニクス	武道			最低 20以上 40
C	日本国憲法 ☆英語ⅠA ☆英語ⅠB コンピュータ基礎ⅠA ▲スポーツ実習A	コンピュータ基礎ⅠB ▲スポーツ実習B							8
計（最低修得単位67以上）									90

※ ☆「英語ⅠA～ⅡB」、「中国語ⅠA～ⅡB」、「コリア語ⅠA～ⅡB」、「フランス語ⅠA～ⅡB」の中から2単位以上を選択必修。

※ ★「スポーツ実習A～D」の中から2単位以上を選択必修。

※ 上記区分欄のAは「教育の基礎的理解に関する科目等」、Bは「教科に関する専門的事項」、Cは「文部科学省令で定める科目」。

※ マリンスポーツⅠ・Ⅱも教科に関する専門的事項として選択可。